

## 令和8年度「いわて新農業人チャレンジファーム」第6回研修を開催しました

岩手県農業公社就農支援部では、令和8年6月5日（金）・6日（土）の2日間、雫石町南畑のコテージむらにおいて、第6回研修を開催しました。

講義では、「栽培管理②」「にんじん」「さといも」「さつまいも」の栽培について学びました。栽培管理②では、適切なかん水のタイミングや、摘芯・摘果・摘葉・人工授粉の時期と方法、夏野菜を例にした仕立て方を学習したほか、各作物の特性や肥培管理の注意点など、実践的な知識を指導員から教わりました。

実習は盛りだくさんの内容でした。個人区画の畝でのにんじんの種に始まり、共通区画への黒マルチ敷設とさつまいもの植え付けを行いました。

また、事務局で事前に芽出しをして準備していたさといもの植え付けを実施したほか、パイ

プハウスではトマトの花房へ「トマトトーン処理」も行い、受講生は指導員からの具体的な助言を現場で実践していました。

受講生同士で協力しながらスピーディーに作業を進め、時間内にすべての作業を終了することができた姿が印象的でした。

実習では、作業が多かったこともありますが、丁寧さという点ではまだ粗い部分も見受けられたため、今後のさらなる習熟と成長を期待し、事務局としても、引き続き受講生へ丁寧な指導を心がけていこうと感じました。

次回の第7回研修は、6月12日（金）・13日（土）に開催します。外部講師をお招きして、「鳥獣害対策」についての講義と「電気柵の設置」実習を行う予定です。そのほか、栽培野菜の管理作業を実施する予定です。



講義「栽培管理②」の様子



にんじんを畝の植え溝には種する受講生



さつまいもの挿し穂を畝に植え付ける受講生



トマトの花房へトマトトーン処理をする受講生